

会の趣旨

これからの算数・数学教育を考える会は、京都府・市を中心に広く近畿圏の方々と、算数・数学教育のあり方について議論・交流する会です。

日頃の学校現場での算数・数学の授業実践を持ち寄り、指導の改善につなげたり、新しい教育内容・方法の考案・検証を行っていくことを目的としています。

算数・数学教育に関心のある先生、教員を目指す学生、一般の方々のご参加をお待ちしています。

日時

2019年 6月14日 (金)

18:00 ~ 19:00 事例発表

19:00 ~ 19:30 教育最新事情

プログラム

18:00~18:30 事例1

九九表の応用 – かけ算の秘密と規則の発見 –

津田真秀 (京都教育大学附属京都小中学校)

18:30~19:00 事例2

低学年で大切にしたい算数科指導と学級経営

上田美智穂 (京都教育大学附属京都小中学校)

19:00~19:30 教育最新事情

黒田恭史 (京都教育大学)

場所

京都教育大学 藤森キャンパス

1号館 A棟 4階 407教室

対象

小・中・高等学校教員、学生、一般

※ご関心をお持ちの方はどなたでもご参加ください (無料)

問い合わせ

黒田恭史 (京都教育大学教授)

ykuroda@kyokyo-u.ac.jp

第4回「これからの算数・数学教育を考える会」